

発行所
 石川県保険医協会
 金沢市尾張町1丁目9番11号
 〒920 尾張町レジデンス2F
 電話 (0762) 22-5373番
 発行人 後藤田博之
 印刷所 ユーアイ印刷
 (会費月額 3,800円)

石川保険医新聞

謹賀新年

1989年 元旦



産褥に

結ぶ縁えにしや

年始め

(としお)

写真 大石博司 (金沢市・産婦人科)
 俳句 栗野利雄 (金沢市・内科)

医心凡語

今年もまた新しい年が回って参りました。「往くものは水の如く、歳月人を待たず」とか……。

古きものは老いて新らしいものになる、仏教の輪廻の現象は永遠に続くことでしょうか。

医学の進歩は生命の誕生にまで深い影響を及ぼす時代となりました。それでも「新生児誕生」は厳粛なる事実であり、まさに一個の人生の始まりです。

万葉の歌人山上憶良が、「しろがねもこがねも珠もなにせむに、まされる宝、子にしかめやも」と声高らかに歌い上げました。この子供たちが両親や周囲の人たちの愛情に恵まれて、新生児期・幼年期・青年期と成長を続けてゆく。そしてこの子供たちの人生が、光り輝くものであり、平和で幸福な生涯であってほしい。その健康を受け持つ私たち医師としては、多くの人々が健康の素晴らしさを喜びにみちて享受することを切望してやみません。

医の原点を考える時に、まずは人間であり、しかもそれは人類愛からはじまるものではないでしょうか。「愛」、それは何と魅力に満ちたことばでしょう。そして「この児らの行く手に栄光あれ」と願わずにはいられません。そのためにはできるだけの努力をすることが、我ら医人に課せられた責務であると痛感して、今年も元氣一杯に頑張ります。

新春 放談

これからの 在宅医療を考える

—保健・医療・福祉の現場から—

在宅医療は 条件づくりから

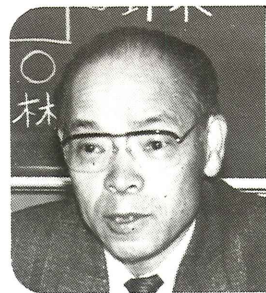
大野 皆さん、お忙しいところお集り頂きました。ありがとうございます。

さっそく本題にはいりたいと思いますが、それぞれの分野から問題点などを話頂きたいと思っています。

涌波 うちの校下にいる五十八歳の女性のことなんです。聞いてください。

現在一人で、ある家の二階に間借りしているんですが、この方がうつ病なんです。以前入院していたんですが、どうしても家に帰りたいというので生活保護を受け、とにかく何もせずに部屋に閉じこもったまま一歩も外へ出ないんです。食べるものはインスタントだけ。風呂にも入らない、掃除も洗濯もしないという状態で、私が訪問したときは大変な悪臭で気の毒で見えられないんです。それで市の方に相談したら、もう一度入院するのが本人にとってもいいだろうという事になったんですが、本人が行かないと言っています。それで部屋を貸している下のおばあさんが困っているわけです。何か解決の方法はあるものでしょうか。

小坂 のつけから医療・福祉の限界に挑戦するような話題が出てきましたね。これはもう「在宅医療」の問題ではありませんね。「在宅医療」というのは、必要な



大野幸治 (おののゆきはる) (司会) 金沢市で内科を開業。保険医協会地域医療対策部の部長。



林 誠 (はやし まこと) ねたきり患者を守る会会長。小学校の校長を退職して十年。



鈴木森夫 (すずきもりお) 映寿会病院(金沢市)のソーシャルワーカー。十四年のキャリア。



小坂直信 (こさかただのぶ) 呆け老人をかかえる石川家族の会代表。金沢市内でスーパーを経営。



高橋慶子 (たかはしけいこ) 石川県家庭奉仕員協議会会長。七年のキャリア。

地域医療は ネットワークで

三輪 涌波さんは民生委員をしてらして、福祉に関して精通してらっしゃるわけ

ですが、保健所とかへ相談されるということも大事です。一応保健所には精神衛生相談員がいますし、保健婦とかドクターとか専門家が揃っていますから、やはり保健の専門家でないというのに対応出来ないのじゃないかと思えます。困った時はもっと活用して欲しいと思います。

高松 マンパワーの不足というのは各現場での大変深刻な問題です。老人ホームでもしかりで、現在の職員

小坂 どうも今まで医療は医療、福祉は福祉という縦割り形になってしまっていたといえますね。保険医協会が『福祉マップ』をつくったのもやはりネットワークで「在宅医療」を支えていかないと、とてもやっていけないということだと思います。ネットワークでもって地域医療を支えていかなければならないというのが、大前提だと思います。

小坂 小坂さんも看護婦さんもホームヘルパーさんも皆、共通の悩みがあるわけですね。それは人手不足なんです。いかに良い医療をしよう、良い福祉をつくらうと思っても、マンパワーが不足しては、どうしようもないです。単純に比較する訳にはいかないんですけど、西欧社会における保健婦さん、訪問看護に携わる看護婦さん、ホームヘルパーさんの数と比べて、桁違いじゃなくて二桁違

高松 マンパワーの不足というのは各現場での大変深刻な問題です。老人ホームでもしかりで、現在の職員

小坂 のつけから医療・福祉の限界に挑戦するような話題が出てきましたね。これはもう「在宅医療」の問題ではありませんね。「在宅医療」というのは、必要な

小坂 どうも今まで医療は医療、福祉は福祉という縦割り形になってしまっていたといえますね。保険医協会が『福祉マップ』をつくったのもやはりネットワークで「在宅医療」を支えていかないと、とてもやっていけないということだと思います。ネットワークでもって地域医療を支えていかなければならないというのが、大前提だと思います。

高松 マンパワーの不足というのは各現場での大変深刻な問題です。老人ホームでもしかりで、現在の職員



三輪迪子 (みわみちこ)
小松市役所で地域保健を担当する保健婦。現職に就かれて十八年目。

してこうというわけでは、これは国としては入院よりも在宅の方がお金がかからないということにほかならないです。ところが実際に試算したデータがあるんですが、患者・家族の側から考えると在宅での負担は大変な額になるんです。目に見える費用だけでなくそのための介護者の労働や気苦労なども考慮すると、それから家族が入院させたいと言ってくる一番の理由は、やはり病院においておいた方が安心だということですね。家にいるよりは精神的にも肉体的にも楽だからというあたりが本音なんです。



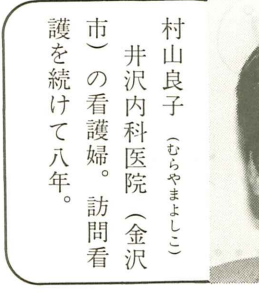
高松弘明 (たかまつひろあき)
石川県八田ホーム(県立基幹特別養護老人ホーム)の嘱託医。協会の総務部長。

高松 自分の地域の中に、「在宅医療」に熱心で自分の身体のことを良く知ってくださっている各診療科のホーム・ドクターや、それらと連携の取れた病院、あるいは託老所とか特別養護老人ホーム、ショートステイのようなものが揃ってればいいことがないんです。でも現実にはあまりにも遠い所にあるんですよ。保健婦さんも地域に一人ぐらい居ていつでも回って



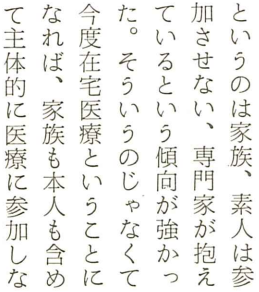
涌波秀博 (うなみひろゆき)
金沢市瓢箪町校下の民生委員総務。畳屋を経営。

の病気の総体からみると、私たちがホームヘルパーや家族の方を指導したり、訪問看護婦さんや地域のお医者さんという連携を取ってね、そういう地域社会、安心して住めるような地域づくりといふものを皆んなでしていかなければならないと思うんです。林 その意見が非常に大事だと思うんです。私がボランティアをやっている、例えば、その家に突然行っても入れないんですよ。というのは、お医者さんや看護婦さんを通じて一緒に行ったら受け入れてくれるんです。高松さんがおっしゃったように、その地域で少なくとも金沢なら公民館単位が非常に良いグループじゃないかと思いますが、地域での組織づくりが大切だと思うんです。そして、そのリーダーが地域の開業医の先生が一番だと思うんです。小坂 医療の根本というのは「ときに癒(なご)し、しばしば支え、そして常に慰める」というわけでしょう。医療がどんどん進歩して「癒(なご)す」部分というのは非常に大きくなってきたかも知れませんが、人間の



村山良子 (むらやまよしこ)
井沢内科医院(金沢市)の看護婦。訪問看護を続けて八年。

高松 その通りですね。私たちが机の上でというよりも現場で連携をとっていく時代になってきていると思います。小松市では、割とそういう連携はとれていますが、それから主治医の先生方の理解もすごく深まって来ていますし、看護婦さんやケースワーカーの方と一緒に検討したり、話し合いしたりということも段々理解は深まっていていますね。確かに保健婦の現状から言うと、多くて一カ月に二回の訪問ですが、SOSがあると電話をとった保健婦がすぐ行くようにしているんです。一応担当地区を決めています。そういうことにこだわらずに、やはり訪問看護の看護婦さんと連携をとってあげれば、家族の方も助かるんじゃないかと思えますし、誰がどうとかいうんじゃないに一人の人に保健、医療、福祉関係者が関わりをもっているのが大きな課題ですね。小坂 ネットワークは現場サイドから持ち上げていかないとそれは難しいですね。それは行政も十分感じていると思います。

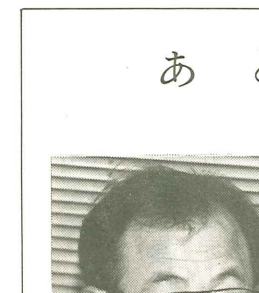


鈴木 (Suzuki)
ネットワークというものは非常に少ない。まだまだネットワークという状況だと思えます。

大野 ネットワークというものは非常に少ない。まだまだネットワークという状況だと思えます。大野 ネットワークというものは非常に少ない。まだまだネットワークという状況だと思えます。大野 ネットワークというものは非常に少ない。まだまだネットワークという状況だと思えます。

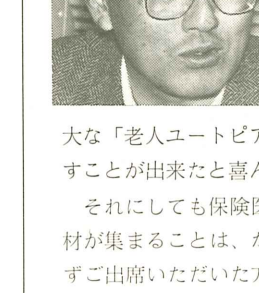
歯科医の参加が不可欠

患者さんに対して歯科の往診はほとんどない状態らしいです。昨年、八田ホームや内科の先生の紹介で在宅の患者さんに歯科部の先生数が検診を行ったんです。結論からいいますと、本人や回りの人の歯に対する意識の違いによって指導内容とか処置の仕方が全く違ってくるということでした。歯はとても大切なものであることはご存じのとおりですが、一番手がかからないのは歯が無い場合らしく、中途半端に残っている歯と家族の方はその手入れの仕方を知らないわけなんです。歯の残っている患者さんの口の中を家族の方は見えていないですね。歯石がたまって歯肉がひどく腫れていることもあるんです。そういう場合は治療よりも先に家族の人に患者さんの歯の手入れから教えなければならぬというわけなんです。



柳下邦男 (やなぎした くにお)
編集部長

ようけど、既存の建物で転用することも可能なんですよ。私もうそいいます。金沢市でも学校が統合すると必要ない施設ばかりにお金をかけているのに、どうして老人のための施設に転用しないのか。教育には助成がたくさん出るんですが、老人や障害者などの福祉的施設にはお金を使おうとしないんです。小坂 全くです。金大の内キャンパスの移転の話です。あそこは六万六千坪の敷地があるんです。二十二万平方メートルのそれが手付かずなんです。市の中心部、県庁にも市役所にも歩いて一、二分から五分という、しかも緑うっそうと茂った素晴らしい環境の土地が、われわれ市民の利用を待っているんです。今、どういふふう利用して行くかということを検討しているわけですが、色々な立場の人、民生委員なら民生委員、保険医協会なら保険



柳下邦男 (やなぎした くにお)
編集部長

大野 今回の「放談会」にふさわしい発言でまとめて頂きました。金沢大学の跡地は市や県の行政に任せただけでなく、医療・福祉に利用できるのであれば我々現場からの要求をしっかりと提言しなければいけません。本日は皆さんお忙しいところありがとうございます。今後ぜひこのような機会を持っていきたく思いますのでよろしくお願いたします。(参加者の敬称は略させていただきます)

あ と が き

編集部長 柳下邦男

会が進むにつれて熱が入り、予定時間を軽く超え、編集部としてどのようにまとめようかと思案しながら聞いていた。機能ある「在宅医療」には、地域ごとのネットワークづくりが急務のようだ。金沢市中心の一等地での雄大な「老人ユートピア構想」も飛び出し、有意義な会を催すことが出来たと喜んでいる。それにしても保険医新聞の企画で各界からこれだけの人材が集まることは、かつてなかったこと。多忙にも関わらずご出席いただいた方々に心から感謝申し上げたい。

年頭にあたって

会長 後藤田博之



本年は、全国保険医団体連合会は20周年を、また石川県保険医協会は設立15周年の意義ある年を迎えました。

この間医療を巡る情勢は毎年厳しいものになりましたが、保団連、協会は国民の医療を守り、そして保険医のためにあらゆる活動、運動を実施して、会員のみならずすべての開業医から大きな期待をもたれる団体に発展してきました。

年頭にあたり、本年も協会の使命を全うするため、役員一同はこれまでの活動の経験を基盤として努力する決意です。

会員の皆様のご協力をお願い致します。

消費税の被害を最少限に！ より一層のご協力を

国民の圧倒的世論が消費税反対を訴えるなかで、昨年十二月二十四日に消費税法案と五段階税制の改悪法案の成立が断行されました。保険医協会では、本年も一層の努力をもって、消費税の被害を最少限に喰い止める活動活動と、五段階税制の改悪に反対し、合理的な医業税制の確立にむけて奮闘する所存です。

署名運動などにご協力頂いた多数の会員および県民の皆様にご心からお礼申し上げますとともに、より一層のご指導、ご協力をお願い致します。

石川県保険医協会



多方面から追加注文が相次いでいる『福祉マップ・1988年版』
B5版 180ページ

福祉マップ

発刊から2カ月 反響続々……

『福祉マップ』発刊から二カ月余りたちましたが、その反響は日増しに広がっています。

これまで会員から次のような感想が寄せられています。

。第一部のQ&Aは非常に有用です。対象となりそうな患者さんには必要なページをコピーして渡しています。

。従業員に一冊ずつ渡して、自院で学習会を開いていくことにしました。

。私の町にどのような制度があるのか第二部を見て初めて知った。また、相談窓口の連絡先が詳しく記載されているのもありがたい。

。第三部の資料編は医療機関にとっても大変重宝します。

『福祉マップ』の発行を通じて、県内各市町村を

供するの。ヒトかカネか。

▽事務局就業規則並びに給与規定などの改訂が行

▽「福祉マップ」大好評。ベストセラー間違いなし？

▽「福祉マップ」大好評。ベストセラー間違いなし？

▽老人福祉問題全国研究会への協力はOK。

▽老人福祉問題全国研究会への協力はOK。

理事会点描

保団連総会に 2人出席……

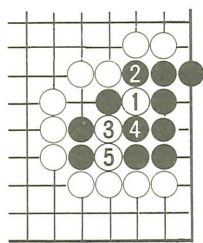
12月6日 13人出席

われら由。診療報酬の方も早くという切実な願い。医療経済実態調査の報道に抗議申し入れ。

(長基記)

囲碁解答

白1の割り込みが良手です。問題図を見て怪しいと直感するようになれば棋力向上勝率アップ間違いありません。



はじめ、各種行政機関からも保険医協会の存在と活動が高く評価されています。

『全国保険医新聞(十一月二十五日付)』にも紹介されたように、県内の市町村保健婦、および保健所保健婦二百人には県厚生部公衆衛生課を通じてそれぞれ配布していただきました。

また、十一月に開かれた石川県主催の県民セミナー(テーマ「痴呆性老人の理解と介護の仕方、七百人参加」)の会場にて『福祉マップ』の販売もできました。

現在、協会には会員をはじめ県精神保健センターや県社会福祉協議会、福祉事務所、保健婦、ホームヘルパー、民生委員、理学療法士、作業療法士など多方面からの追加注文が相次いでいます。また、内容に

関しての高い評価と励まし、あるいは訂正個所の指摘などもたくさん寄せられ、改めて『福祉マップ』の有用性を再確認できました。

当会では、これまで寄せられた意見や本書発刊により広がった協力関係を生かし、編集内容をさらに充実させ、毎年改定版あるいは補正版を発行する予定です。

第五回医療・福祉制度研究会

テーマ 医療・福祉制度の上手な利用法
講師 リハビリテーション加賀八幡温泉病院MSW 横山豊治氏

とき 2月22日(水) 午後7時～9時
ところ ホテル・サンルート小松 鈴木森夫氏

在宅患者の機能訓練講習会

テーマ 在宅患者の機能訓練とADLについて
講師 リハビリテーション加賀八幡温泉病院院長 山口昌夫先生

とき 3月24日(金) 午後7時半～9時半
ところ 金沢都ホテル

北陸からのメッセージ

老後づくりネットワーク

労働旬報社刊
定価 1,400円

老後保障をみんなの手で!

編集 梶井幸代
北陸婦人問題研究所長
小川政亮
日本福祉大学教授
井上英夫
金沢大学教授

保険医協会の執筆者
大野幸治 (協会理事)
井沢宏夫 (")
白崎良明 (健生病院院長)
神田順一 (協会事務局長)

内容紹介 医療・福祉・介護の手引き、女性の目から見た実態調査、北陸事情、ボランティア、地域づくりなど盛りだくさん。



新刊案内

開院十周年 心のふれあう医療を

五嶋 亜男 (鳥越村・内科)

昭和五十四年十二月三日
に鳥越村字金清水で開業したのだから、今年が開院十周年である。毎年正月になると、カルテの書き替えがある。慢性疾患で長く通院していらっしやる患者さんのカルテを何冊も探し出して総括を記すのはかなり骨が折れる。総括をパソコンに打ち込んでおけば、カルテ番号呼び出せるので便利である。今年はずいぶんこの作業を徹底したいと考えている。

白山麓は積雪が多く、冬の往診はかなり困難であるが、近年は除雪作業が頻繁に行われるため、開業当時ほどではなくなった。四輪駆動の愛車で、寝たきり患者さんや通院困難な患者さんを往診している。患者さん

の笑顔に接すると、在宅医療を一生懸命に行わなければならないと痛感する。

小生は金沢市山科の自宅から通勤している。クリニックには留守番電話をとりつけている。ポケットベルが鳴ると、プッシュ式

の電話でクリニックに連絡し、暗唱番号で留守番電話のテープを巻き戻し、患者からのメッセージを聞くことができる。プッシュホンが十分に普及していないためにポケットベルの番号は患者さんに知らせていない。しかし、ポケットベルを持って安心して留守にできる。

パソコン、四輪駆動車、留守番電話ならびにポケットベルが患者さんとの信頼関係を強めるために用いられ、心のふれあう医療を白山麓で続けて行きたい。

詩吟も医療も 地域の時代

久藤 豊治 (加賀市・外科)

四時 晋陶淵明
 春水^三 四澤^六に満ち^三 夏雲^二 奇峰^五多し^三
 秋月^六 明輝^六を揚げ^三 冬嶺^二 孤松^六秀ず^三

詩歌はもともと人情の自然に発するもので、その無垢なる心情の流露は人の心を純化し、また高尚にせずにはおかない。そして、詩歌の吟詠は、この精神を丹心より迸る一声に託して媒介し、普く正気を六合に亘らしめんとするに在ると古人は喝破しております。

石川県保険医協会の高松弘明先生より電話で、趣味

**会員
投稿**



私たちが開業してしまっただけで、毎日が戦時で、病院を留守にして自適する余裕は、医事紛争を念頭に置いていたら考えられないことです。それで、家において出来る趣味として開業した年(昭和四十五年)より縁あって、詩吟と謡を

はじめたのですが、だんだん多忙となり謡は中断しております。稲翠流詩吟は、石川県では加賀市が加賀本部となっており、私が加賀本部長にさせられてしまった関係もあって、ずっと続けてまいりました。

ミセスAとの 感慨無量の再会

藤村 和昌 (金沢市・眼科)

十六年前、ニューヨークのマンハッタンに住んでいた時のこと、長女に英語に慣れさせたいと、近くの幼稚園に入園を申請しました。入園規定では四歳以上となっており、まだ三歳の長女は無理だったので、主任の親切な先生、ミセス・マルフィーゼ(ミセスA)の特別な計らいで入園を許可されました。

さて歳月は流れて昨年、いつの間にか長女は成人しました。お世話になったミセスAにもお礼を言いたいと、子供たちと一緒に渡米を思い立った次第です。

素朴で静かな デンマーク

石田 直行 (金沢市・外科)

八月十五日、私達を迎えてくれたニューヨークは、ロックフェラーセンターのたたずまい、プラザホテルにたなびく旗、緑濃いセントラルパークに沿って走る馬車など以前と変わらない風景で安心いたしました。

翌日、私たちはイタリアレストランへ招待されまし

ました。家族のほかにはたくさんの友人が集まったホームパーティーは今回の旅行のクライマックスでした。ウエルカムフジムラと書かれたケーキにナイフを入れた、そして乾杯しました。流暢な会話は難しいです。一段落したところで、私はおもむろに、以前、眼科研究のために当地に来てミセスAにたいへんお世話になったこと、再訪問がなくなって感慨無量であること、心のこもった歓迎をうけて光栄であることなど、飛行機の中で考えたことをスピーチしました。大きな拍手が起り、主客としての面目を少しは保てました。

私たちがハッピーにしようとして、ミセスAの気配りはたいへんなものでした。夜遅く、息子さんの運転で私たちをホテルまで送ってくれました。グラランドセントラル駅の美しいイルミネーションとともに、彼女らとの心の絆はいつまでも輝くものとなりました。

一日おいて次は、ペンシルバニア駅から列車に乗って、ミセスAの自宅を訪ねました。

有名なチボリ公園がある。園内には養護老人ホームから抜け出てきたのかと思われる老人がやたらと目についた。

別の日、バスでフェリーネ島のオデンセへ行くことになった。デンマークは島が多く、フェリーが発達していた。バスに乗ったままフェリーに乗り込んだ。船内には食堂もあった。道路は田舎でもよく整備されていた。車は昼間でもライトをつけて走っている。やがてオデンセに着いた。アンデルセンの生れた地である。石畳の道で二階建ての家々が立ち並ぶ一帯が、百八十年前の昔のまま保存されていた。いながらにして人々はアンデルセンその人になることが可能な地であった。とある家が生家であって現在、博物館となっていた。中へ入ると小さなカテドラル風の空間があり、その壁面に油彩でアンデルセンの生いたち、生長の歴史が描かれていた。その絵画に館長が一つひとつ説明してくれた。そのあと昔俳優だったという女性がアンデルセン作のナイチンゲールの一部を朗読してくれた。終わって外へ出たところに小さなお土産品店があり、記念に人形を買った。しばらく歩いて町の中央へ行ったら、店へ入っても言葉は通じないし、お金もクローネ以外では使えなかった。でも「ここはアンデルセンの生地だ」という誇りだけは持っている人々であった。帰途、エゲスコウ城へ寄ったが、古いものを大切にする風習が強いと思った。そう言えばコペンハーゲンには東京などで見ると異なる近代建築物が見当たらない。総じてデンマークは素朴で静かな、それでいて近代化された国であるとの印象を持った。



左から総務課長の桶作外喜男さん、保健婦の山谷友子さんと紺谷雅美さん。

七塚町の人口は一一、六〇〇人、全産業人口の約半数は繊維産業に携わっている。中でもパンティストッキングなどに使われる「ゴ

最近では台湾や韓国からの安い製品が輸入されてはいるが、品質に優れるこの繊維は高級品ということである。今この影響は少ない。しかし今後、韓国なども高品質なものを作ってきた場合、町としては「ポスト繊維」なるものを生みだしてい

七塚町の医療と福祉は福祉課がその責を負うが、この町での健康に対する熱意に関して、特記しておきたいことがある。

三年前にさかのぼるが、老人保健法の改悪阻止に保険医協会あげての反対運動を展開したのは記憶に新しい。そして「老人医療費の定率性導入への反対」、「国保への国庫負担の増額」、「健保本人の十割給付復活」という三つの内容の国への請願を求める陳情を全市町村に対して行ったのも保険医協会

また、保健事業に関して地元の開業医の先生らの協力は他町村が羨むほど協力的で、「私たちが怠っていると、先生の方から叱咤激励してくださることも少なくないです」という。ただ検診事業などでその主体者である住民の健康に対する意識が今一つ盛り上がり、各戸訪問による癌検診の呼び掛けにも「また癌の話か、わしらしらしたらむりやり検診させようとするあんたらが、ガンや」という反応も少なくないという。しかし、「私も負けていません。この町民は浜育ち特有の、口は悪いがさっぱりとした人たちがかりで、私たちの熱意が分かればあとは簡単なんです」という保健婦さんの言葉はたのもしさに満ちていた。

「特に特徴のある保健活動はしていないが……」とご謙遜であったが、町内会、婦人会、老人会などの連携の行き届いた密度の濃い活動がなされているのが印象的であった。なお取材当日、福祉課の桜井課長が都合によりご出席頂けなかったのが残念であった。桜井氏にはこの取材を特別な計いをもって快くお引き受け頂くとともに、「福祉マップ」の作成にも多大なご協力を頂いたことに、心からお礼を申し上げます。(保険医協会取材班)

住民の健康を第一に 七塚町を訪ねて

(総務課長と保健婦さんにインタビュー)



第21回

今月は石川県のほぼ中央に位置する県内で最も面積の小さな町(六・一一㎢)、七塚町をご紹介します。取材には、総務課長の桶作外喜男さん、保健婦の山谷友子さん、紺谷雅美さんにご協力頂きました。

「ポスト繊維」は 漁業を中心に

七塚町の人口は一一、六〇〇人、全産業人口の約半数は繊維産業に携わっている。中でもパンティストッキングなどに使われる「ゴ

もともと七塚町は漁業で栄えた町で、県内の魚の仲買人の七割がこの町出身というから、いわば魚の流通の中心地である。

また、海岸の開発として、リゾート施設やマリナーの建設、あるいは養殖漁業場の建設なども企てられている。

可欠のこと。町の海岸はすべて砂丘地のため、果たして支出可能な予算の範囲での建設が可能なかどうかを目下調査中ということである。

また、保健事業に関して地元の開業医の先生らの協力は他町村が羨むほど協力的で、「私たちが怠っていると、先生の方から叱咤激励してくださることも少なくないです」という。

日経メディカルが 保険医協会を取材

協会がすすめてきた「在宅患者の歯科検診」について日経メディカルが取材しました。2月号(予定)に掲載されますのでぜひご覧ください。



町民のための結婚式場
〈町民センター〉
婦人会と共同経営の貸衣裳室



碁 出題者 六段 向井富治 (金沢市・内科)

○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

一石会で岡村利勝三段と福田学三段の対局に現れました。白先でどうなりですか?一歩一歩ではいけません。

山岸範明

先生の巻

山岸整形外科医院院長

☎0762 (92) 0100

〒921 金沢市高島1丁目368



43

約二年間、各都市医師会長を含めてベテランの先生方を紹介してきましたが、今月号より再び新進気鋭の開業医に登場していただくことになりました。今回は北陸自動車道西インター近くで整形外科を開業されている山岸範明先生をお訪ねしました。



勤務医時代は医業経営について甘かった…と山岸先生。

プライマリ・ケアは 開業医の仕事

さっそくですが開業までの歩みについてお聞かせ下さい。

私は出身が小松市で金大医学部に進み、昭和五十年卒業と同時に阪大医学部整形外科に入局、六十一年七月に開業しました。

開業の動機について。

とくに強い動機はありませんでした。とにかく一人立ちして自分の実力を試してみたいという気持ちで、開業前の予想と開業後の現実についてどのように感

じておられますか。

たしかに勤務医時代は、医業経営について甘い感覚を持っていたと思います。

現在十五人のスタッフがいますが、常時確保するのが大変で、とくに看護婦不足に悩まされています。また勤務医時代は保険のことなど、あまり考慮せずに診療していましたが、実際には自分の解釈と違って制限を加えられることもしばしばで、つい自己規制してしまうことが多くなったような

気がします。このままでは萎縮診療に陥りてしまいうのじゃないかと恐れています。

たしかにその通りですね。

保険医協会でも不当な減点・査定に抗議する運動をすすめていますので、何かあったらすぐに協会へ連絡し、どしどし再審査請求して下さい。

それでは地域医療への関心とか評価についてはいかがでしょうか。

私は地元の病院へ勤務せずに、大阪から来てすぐに開業したものですから、当初は地域の事情がわからずかなり戸惑いました。医師会や連区の会合へはできるだけ顔を出すようにして

いますが、ベッドを抱えているため拘束されることが多く、外出する時間をなかなか作れないのが実情です。こちらへ来てみて驚いたことは、国公立病院に患者が集中していることですね。金沢は病院が多い事情もあるのだと思いますが、たとえば骨折、外傷とか、本来我々開業医が担当すべきプライマリ・ケアまで大病院が抱え込んでしまっていることです。関西では、そのような患者さんはできるだ

行政に左右されない 協会らしさを

今後の抱負とか希望がありましたらお聞かせ下さい。

私はもともと外科医であり、まだ若いので出来る限り手術をしたいと思っておりますが、スタッフの確保が難しく、制限されています。とくに看護婦養成対策をもっと進めて欲しいと思います。

それでは保険医協会に入会した動機とか、協会への注文についていかがでしょうか。

ほかの先生から協会へ入ると有利な情報が得られると聞き入会しました。たしかに医師会と違って行政に左右されない独自の方針がうかがえると思います。たとえば従業員講習会などは面白い企画だと思います。今後は税務など医療以外の分野やパラメディカルも含めた変った企画を希望します。

け開業医に紹介するようにしてましたね。大学とか国公立病院は腫瘍とか難治性疾患に徹するべきだと考えています。何か医療上の工夫をされていますか。

どうも貴重な時間を割いていただき、ありがとうございます。今後ますます活躍されることを祈ります。(西村 功・編集部)



12月7日、小松市で開催

第80回 健康なんでも相談

「薬が多すぎる…」 「なるほど…」

十二月七日夜、小松市声城(ろじょう)公民館で、

第八十回「健康なんでも相談」が開かれた。主催は年に一回、この会を定期開催する声城公民館・あしろ高齢者学級で、この日は二十三人の参加者が会場を埋めた。

最初に同公民館の丸次礼治氏が「長寿社会になってますます大切なことは日常の健康管理。年に一回こういう会を催すことで、健康の大切さを再認識する機会とし

たい」と挨拶された。司会の勝木育夫先生(耳鼻科)は、「診察室の中では時間的な制約やお互いの遠慮もあって医師と患者との話し合いが十分なされていない」とは言えないのが現状。今日は医療や福祉に関してどんなことでも遠慮なくお話しください」と「健康なんでも相談」の主題を説明した。

中でも印象的だったのは「薬が多すぎる」「待ち時間が長い」など、「健康なんでも相談」にふさわしい質問や意見が出され、出席した医師の的確な説明に、「なるほど…」とうなづきながら聞き入る参加者が目立った。地域医療を支える開業医の様々な努力や工夫も紹介され、良い医療を押し進めていくためには医師、患者双方が遠慮を捨てて話し合うことが大切、との理解を深め合った。また、『福祉マップ』も紹介され、今後医療と福祉の連携がより重要になり、医療・福祉関係者を中心に国民全体でこの高齢化社会をを考えていかねばならないことを確認し合って散会した。

核戦争を防止する石川医師の会 第2回総会のご案内

とき 1月29日(日) 午後2時～4時半
ところ 金沢都ホテル 5階「能登の間」

〈記念講演〉

演題 “黒い雨”から“核の冬”まで
—反核運動における科学者の役割—

講師 元気象研究所研究室長・理学博士
増田善信氏



核戦争を防止する石川医師の会も昨年1月17日に発足して早くも一周年を迎えました。その間、石川県保険医協会の深いご理解と絶大なるご支援を賜りましたことを心から感謝申し上げます。今後会員の拡大、趣旨の徹底、行事への参加等々に更なるご協力を頂きますようお願い申し上げます。

核戦争を防止する石川医師の会
代表世話人 登谷栄作



生
本
か
い



書 登谷栄作 (松任市・内科)



撮影協力
県立基幹特別養護老人ホーム
石川県八田ホーム
写真 協会事務局



本年もよろしく

お願い申し上げます

医薬品販売業



株式会社 井上誠昌堂

代表取締役 井上 塩 六

金沢支店 金沢市直江町イ七番地一
TEL(0762)381767六番
七尾店 七尾市国分町テ部三
TEL(0767)521326八番

エーザイ株式会社

金沢支店 金沢市高岡町一番三十九号
住友生命高岡ビル六階
電話(0762)211615一番

カネボウ薬品株式会社
金沢出張所

金沢連絡所 金沢市横川七十八四 泰成ビル三F
電話(0762)421960一番
名古屋支店 名古屋市中村区名駅四一七一九
鐘紡ビル四F
電話(052)571133三二四番



キッセイ薬品工業株式会社

出張所 金沢 金沢市泉本町五丁目六十一番地
金太内
電話(0762)471527八番

塩野義製薬株式会社

金沢 金沢市尾山町三番二十五号
分室 住友生命金沢ビル五階
(電話)0762163114〇一

医薬品総合商社



株式会社 スズケン

金沢支店 金沢市問屋町二一五〇
電話(0762)377717一番

医薬品総合卸

誠和薬品株式会社

金沢市西泉二丁目一八〇
電話(0762)411618五番

武田薬品工業株式会社

営業所 金沢 金沢市此花町六一一〇
金沢ビル四階
電話(0762)621733二番



大鵬薬品工業株式会社

支店 金沢市諸江町中丁一六〇一 一九二〇
電話(0762)231347七番
富山市中野新町三丁目一番八号 一九三九
電話(0764)251453七番

医薬品メーカー



辰巳化学株式会社

取締役社長 黒崎 昌俊
本社 金沢市三馬三丁目三四五番地
電話(0762)471232二番代

中外製薬株式会社

出張所 金沢 金沢市野町一丁目二一四三
安藤ビル五階
電話(0762)411733〇一番



東洋ファルマー株式会社

営業所 金沢 金沢市諸江町下丁二八七一
電話(0762)381637七番

医薬品総合商社

株式会社 中栄草栄堂

金沢市神宮寺三丁目一三〇
電話(0762)521311一番



株式会社 日医工石川

金沢市泉野出町一丁目十八一〇
電話(0762)431224四番

医薬品総合販売商社



ホクホーイヤク
北邦医薬株式会社

金沢市長町三丁目一〇一四
電話(0762)311224五番

医薬品総合商社



明希株式会社

本社 金沢市問屋町二丁目一〇
電話(0762)377717四一番

山之内製薬株式会社

営業所 金沢 金沢市高岡町一番四十五号
金沢大同生命ビル五階
電話(0762)611924六番

豊かな住空間の創造



北陸シーサイド観光株式会社

金沢市武蔵町三番三号
レジデンス武蔵二階
電話(0762)311333三番

本年もよろしく

お願い申し上げます

杉本医科器械製作所

〒50503 金沢市東蚊爪町一丁目二二一三
TEL (0762) 371117
FAX (0762) 371117



富木医療器株式会社

社長 富木昭光

本社 金沢市問屋町二丁目四六
電話 (0762) 371555
小松 金沢市白江町ハルハル
電話 (0762) 331355
営業所 七尾市千野町ハルハル
電話 (0767) 571355
営業所 電話 (0767) 571355

医療機器総合商社



福井医療株式会社

金沢支店

金沢市諸江下丁三七二
電話 (0762) 371640



フクダ電子北陸販売株式会社

代表取締役 中林政英

金沢市駅西本町二丁目六番五号
電話 (0762) 331154

登録衛生検査所



太陽厚生科学研究所

金沢市福増町北八三九番地
電話 (0762) 491191
FAX (0762) 491197

正確にスピーディに検査情報をお届けします

■総合臨床検査センター

北陸メディカルサイエンス

本社 金沢市大手町九一三一
電話 (0762) 211332
営業所 金沢・富山・福井・敦賀・舞鶴

財団法人 北陸血清研究所

臨床検査・水質検査・計量検査

〒921 金沢市三馬二丁目二五番地
電話 (0762) 410033
FAX (0762) 410033
分室 千代 金沢市神宮寺二丁目二〇番地
電話 (0762) 511103
FAX (0762) 511103

登録衛生検査所



北陸医学検査センター

代表取締役 古賀克己

金沢市近岡町三〇九番地
電話 (0762) 371430
株式会社 コスモス・メディカルセンター
株式会社 コスモス・ジヤパン

保険医年金幹事会
休業保障受託会社

三井生命保険相互会社

金沢 金沢市尾山町三番十一号
支社 電話 (0762) 631325

保険医グループ保険
取扱幹事会社

太陽生命保険相互会社

金沢 金沢市尾張町二丁目八一二三
支社 電話 (0762) 211073

保険医グループ保険
受託会社

富国生命保険相互会社

金沢 金沢市下堤町三〇
支社 電話 (0762) 631885

保険医グループ保険
受託会社

第百生命保険相互会社

金沢 金沢市玉川町一丁目二四
支社 電話 (0762) 621329



金沢支店

支店長 澄川寅之

金沢市下堤町三〇
富国生命ビル
電話 (0762) 611671
団体旅行・六四一二六六番



エッソ石油(株)代理店

石川米油株式会社

金沢市神谷内町二の六一
電話 (0762) 521432

日本石油(株)特約店



三谷石油サービス株式会社

金沢市玉川町一番三十一号
電話 (0762) 631672

株式会社 北陸銀行橋場支店

金沢市橋場町三番十五号
電話 (0762) 611725

まごころのおつきあい

株式会社 北國銀行浅野川支店

金沢市橋場町三番二十号
電話 (0762) 211810

ユニバーサル証券株式会社

金沢支店長 小野政明
金沢市尾山町二一三
電話 (0762) 611305